

令和2年度第2回理事会議事録（要点筆記）

1 日 時 令和2年7月13日（月）午後1時30分～午後3時10分
2 場 所 国保連合会「第2会議室（役員会議室）、第3会議室」
3 出席者

理 事 長 岩沼市長 菊地啓夫
副理事長 松島町長 櫻井公一、大河原町長 斎 清志
常務理事 （学識経験者）山崎敏幸
理 事 石巻市長 亀山 紘、角田市長 大友喜助、丸森町長 保科郷雄
大郷町長 田中 學、色麻町長 早坂利悦、女川町長 須田善明
美里町長 相澤清一、建設国保理事長 山田萬一
監 事 富谷市長 若生裕俊、大和町長 浅野 元

4 開 会 総務課課長補佐

5 挨拶

・前理事長 大友喜助

この2年間、国保連合会の理事長として務めさせていただいたが、角田市長を退任することとなり、2年の任期で引退することとなった。

この間、広域行政としての、国保連合会の中で様々な情報をいただき勉強させていただいた。事務局なしでは理事会の開催等はできなく、事務局の方々がしっかりと準備を進められたことで、今回の理事会も順調に進んでいくだろうと思っている。

この2年間、みなさまに大変お世話になったことを心から感謝申し上げ、また、みなさまのさらなる御活躍、国保連合会の益々の御発展を心から祈念申し上げ挨拶とさせていただく。

・理事長 菊地啓夫

国保をめぐる状況として、昨年5月に「健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るため、本年4月から高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施が整備されるとともに令和3年3月からオンライン資格確認システムの本稼働が予定されているところである。

また、御案内どおり新型コロナウイルス対策を柱とした「令和2年度第2次補正予算」が6月12日の参院本会議で可決、成立したところである。

本会に關係する部分は、「医療機関への資金繰り支援対策」として、連合会が本来7月に支払う診療報酬の一部を6月に受け取ることを希望する医療機関等に対し、「診療報酬の概算前払い」を実施し、医療機関の経営支援を行ったところである。

さらに、厚労省より「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金事業」として、「医療従事者等への慰労金の支給」及び「感染防止等のための支援対策」については、医療・介護・障害の制度ごとに「受付」及び「慰労金、支援金の振込」への協力要請があり、現在、宮城県と対応を協議しているところである。

本会としては、これまでの取組みを通じて蓄積してきたノウハウを十分に活かし、期待されている役割を適切に發揮し、地域医療等の確保のため、全力で取り組んで参りたいと考えているところである。

本日、審議する主な案件は、令和元年度事業報告及び各種会計決算並びに各種会計補正予算等についてであるので、審議をお願いする。

6 出席状況報告

理事13名中、出席12名、書面表決書1名で規約第38条に定める定足数に達し、
本理事会が成立

監事2名出席 監事 若生裕俊（富谷市長）、浅野 元（大和町長）

指導・助言者2名出席 宮城県 国保医療課課長、国保指導班課長補佐

7 議長就任 本会規約第36条により理事長が議長に就任

8 議事録署名人指名 理事 保科 郷雄（丸森町長）

理事 早坂 利悦（色麻町長）

9 議案審議

議長（理事長）

始めに山崎常務理事から、理事会提出議案について総括的に説明願う。

常務理事

理事会提出議案について、議案書目次により概要を説明

詳細については、この後、事務局から説明するので了承願う。

（1）報告事項

- 報告第1号 中期経営計画（平成29年度～令和元年度）最終評価について
専決処分報告（報告第2号～第14号）
- 報告第2号 令和元年度一般会計歳入歳出補正予算（第2号）
- 報告第3号 令和元年度診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第4号）
- 報告第4号 令和元年度介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第4号）
- 報告第5号 令和元年度障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第2号）
- 報告第6号 令和元年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第3号）
- 報告第7号 令和元年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第2号）
- 報告第8号 令和元年度診療報酬審査支払特別会計（抗体検査等費用に関する支払勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 報告第9号 令和元年度介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）歳入歳出補正予算（第3号）
- 報告第10号 柔道整復療養費審査委員会規程の一部を改正する規程
- 報告第11号 令和2年度診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 報告第12号 令和2年度診療報酬審査支払特別会計（診療報酬支払勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 報告第13号 令和2年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 報告第14号 令和2年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）歳入歳出補正予算（第1号）

議長

「報告第1号 中期経営計画（平成29年度～令和元年度）最終評価について」上程
事務局の報告を求める。

事務局説明

議長

「報告第1号」について、質問等を求めるも異議なく報告どおり承認

議長

「報告第2号 令和元年度一般会計歳入歳出補正予算（第2号）」から「報告第14号 令和2年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）歳入歳出補正

予算（第1号）」について、一括上程
事務局の報告を求める。

事務局説明

議長

「報告第2号」から「報告第14号」について、質問を求めるも異議なく報告どおり承認

（2）審議事項

議案第1号 令和2度第1回通常総会の開催について

議案第2号 令和元年度事業報告について

議案第3号 令和元年度各種会計歳入歳出決算について

（令和元年度各種会計歳入歳出決算総括表）

1 一般会計

2 診療報酬審査支払特別会計

（業務勘定）

（診療報酬支払勘定）

（公費負担医療費支払勘定）

（出産育児一時金等に関する支払勘定）

（抗体検査等費用に関する支払勘定）

3 職員退職手当特別会計

4 介護保険事業関係業務特別会計

（業務勘定）

（介護給付費等支払勘定）

（公費負担医療等に関する報酬等支払勘定）

5 障害者総合支援法関係業務等特別会計

（業務勘定）

（障害介護給付費支払勘定）

（障害児給付費支払勘定）

6 後期高齢者医療事業関係業務特別会計

（業務勘定）

（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）

（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定）

7 特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計

（業務勘定）

（特定健診・特定保健指導等費用支払勘定）

8 財産目録

9 監査報告（別冊）

議案第4号 財産の処分について

議案第5号 規約の一部を改正する規約

議案第6号 職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則

議案第7号 職員の福利厚生に関する規程の一部を改正する規程

議案第8号 令和2年度一般会計歳入歳出補正予算（第1号）

議案第9号 令和2年度診療報酬審査支払特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第2号）

議案第10号 令和2年度介護保険事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算

(第1号)

- 議案第11号 令和2年度障害者総合支援法関係業務等特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 議案第12号 令和2年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第2号）
- 議案第13号 令和2年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計（業務勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 議案第14号 令和2年度診療報酬審査支払特別会計（公費負担医療費支払勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 議案第15号 令和2年度介護保険事業関係業務特別会計（介護給付費等支払勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 議案第16号 令和2年度障害者総合支援法関係業務等特別会計（障害介護給付費支払勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 議案第17号 令和2年度障害者総合支援法関係業務等特別会計（障害児給付費支払勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 議案第18号 令和2年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計（後期高齢者医療診療報酬支払勘定）歳入歳出補正予算（第2号）
- 議案第19号 令和2年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計（特定健診・特定保健指導等費用支払勘定）歳入歳出補正予算（第1号）
- 議案第20号 債務負担行為の設定

議長

「議案第1号 令和2度第1回通常総会の開催について」上程
事務局の説明を求める。

事務局説明

議案第1号「通常総会の開催について」、本年度第1回通常総会を令和2年7月22日（水）午前10時30分から、本会場「役員会議室」で開催したいとするもの。

議長

「議案第1号」について、異議なく原案どおり決定

議長

「議案第2号 令和元年度事業報告について」及び「議案第3号 令和元年度各種会計歳入歳出決算について」について、相互に関連があるため一括上程
事務局の説明を求める。

事務局説明

議長

事務局から説明した「令和元年度事業報告」及び「令和元年度各種会計歳入歳出決算」について、去る令和2年7月7日監事会を開催し監査を受けている。監査結果について監事から報告を求める。

監事報告

監事代表 富谷市長 若生 裕俊

去る7月7日、大和町 浅野町長とともに監査を行った結果を報告する。

監査方法については、事業実施状況及び歳入歳出決算状況並びに財産管理状況について、担当職員から説明を求めるとともに、事業報告書及び会計帳票等・証拠書類を調査し、慎重に監査をした。

事業は、事業計画に基づき、適正に実施されており、歳入歳出決算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、収支の状況を適正に示していると認める。

資産保有状況及び財産目録は、財産の状況を適正に示していると認める。

議長

「議案第2号」及び「議案第3号」について、質問等を求めるも異議なく原案どおり認定

議長

「議案第4号 財産の処分について」上程

事務局の説明を求める。

事務局説明

議長

「議案第4号」について、質問等を求めるも異議なく原案どおり決定

議長

「議案第5号 規約の一部を改正する規約」について、上程

事務局の説明を求める。

事務局説明

議長

「議案第5号」について、質問等を求めるも異議なく原案どおり決定

議長

「議案第6号 職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則」について、上程
事務局の説明を求める。

事務局説明

議長

「議案第6号」について、質問を求めるも異議なく原案どおり決定

議長

「議案第7号 職員の福利厚生に関する規程の一部を改正する規程」について、上程
事務局の説明を求める。

事務局説明

議長

「議案第7号」について、質問等を求めるも異議なく原案どおり決定

議長

「議案第8号 令和2年度一般会計歳入歳出補正予算（第1号）」から「議案第19号 令和2年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計（特定健診・特定保健指導等費用支払勘定）歳入歳出補正予算（第1号）」について、一括上程

事務局の説明を求める。

事務局説明

議長

「議案第8号」から「議案第19号」について、質問等を求めるも異議なく原案どおり承認

議長

「議案第20号 債務負担行為の設定」について、上程

事務局の説明を求める。

事務局説明

議長

「議案第20号」について、質問等を求めるも異議なく原案どおり承認

議長

続いて、その他「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金について」事務局の説明を求める。

事務局説明

議長

その他「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金について」について、質問等を求めるも特になく了承

議長

以上で本理事会に提出された議案の審議を終了するが、その他、皆様から意見等あるか。

理事

資料No.6において、退職金の積立不足についての説明があったが、規則の関係で積立することができなかつたという理解でよろしいか。

事務局

そのとおりである。

公認会計士の先生からは、整理退職した場合の積立不足と指摘された。その際には、中期経営計画を基に審査支払手数料等の財源を整理し、優先順位を決めて積立を開始したいと考えており、その際の規定改正を考えていくという内容である。

理事

規定改正を行うだけで目標の積立額に達するのか。

事務局

そのようにしたい。

議長

その他、特にないようなので、続いて、山崎常務理事から「国保連合会をめぐる状況等に関する報告」を説明願う。

常務理事

「国保連合会をめぐる状況等に関する報告」について、以下のとおり説明

- ・保険者協議会の枠組みと平成30年度以降の見直し
- ・宮城県保険者協議会の運営体制の見直し
- ・宮城県保険者協議会・同幹事会の委員構成
- ・セキュリティ対策の強化
- ・保健事業におけるデータ提供事業
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（スキーム図）
- ・保健事業と介護予防の現状と課題（イメージ）
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施（イメージ図）
- ・地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律の概要
- ・地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する市町村の包括的な支援体制の構築の支援
- ・医療・介護のデータ基盤の整備の推進
- ・医療機関等のシステム整備の工程表・保険証利用の移行スケジュール
- ・新たな日常にも対応したデータヘルスの集中改革プラン
- ・データヘルス集中改革プラン（2年間）の工程（案）
- ・データヘルス集中改革プラン（医療情報を患者や全国の医療機関等で確認できる仕組）
- ・データヘルス集中改革プラン（電子処方箋の仕組）
- ・データヘルス集中改革プラン（自身の保険医療情報を閲覧・活用できる仕組）
- ・社会保険診療報酬支払基金改革と国保総合システムの次期更新への影響
- ・令和2年度手数料収入見込（国保・後期）令和2年6月末現在

国保中央会では、2024年度に予定する次期国保総合システムの開発に向けての事業費を含む基本方針を示すとしてきたところであるが、支払基金からの種々の情報提供が滞っているため、全国の国保連合会に対して次期システム更新のための基本方針を示せていない状況である。このため、各連合会では、ICT積立金をはじめ当該事業に関する長期的な予算設計について着手できていない状況である。

令和2年度手数料収入見込（国保・後期）について、新型コロナウイルス感染症の感染リスク回避による受診控え等の影響により、レセプト請求件数が減少傾向にあり、予算と比して既に約2千万円減収している状況である。このような状況が続いた場合、年間収入27%減が見込まれ、約1億4千万円減収となる見通しであるため、今後、新たな収入源を模索しなければならない状況が確認できたところである。

議長

「国保連合会をめぐる状況等に関する報告」について、質問等を求めるも特になく了承

議長

宮城県から何かあればお願ひする。

宮城県（国保医療課課長）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、本県の医療機関の運営、県内の経済に対して大きな影響が出ている。

国保連合会には、5月診療分に係る診療報酬の概算前払いについて対応いただいたほか、先の定例県議会で成立した補正予算に係る関係施策の実施についても、今後、尽力いただきたく、引き続きよろしくお願ひしたい。

今年度は、宮城県国民健康保険運営方針の改定を行う重要な年となっている。都道府県単位化後、過去2年間の取組状況をデータ抽出すること、国保連合会や市町村のみなさまの御意見を踏まえて持続可能な国保制度となるよう、県としてもしっかりと見直しを進めて参るので引き続き御協力願う。

議長

以上で本理事会の全審議を終了する旨宣言

10 閉会

以上会議の内容を記録し、その正確なることを証明するため、ここに署名する。

令和2年8月3日

議長 理事長 菊地啓夫
(岩沼市長)

議事録署名人 理事 保科郷雄
(丸森町長)

議事録署名人 理事 早坂利悦
(色麻町長)